

元政治囚の対話&記録映画上映

— シリアと韓国 —  
**監獄と《祖国》**

ヤシーン・ハージュ・サーレハ  
×  
康宗憲 (シリア人作家)  
(南北朝鮮問題研究者)

2023年2月18日 (土) 15:00-18:00

京都大学 吉田南キャンパス 吉田南総合館 南棟 地下 共南01教室

《入場無料・事前申込不要》

シリアの監獄に16年間収監されたサーレハ氏と、韓国で13年間収監された康氏。異なる地域ではありながらも、独裁政権による抑圧政治の中で同じように青春を奪われた元政治囚の二人が、自らの監獄経験とその後の精神的回復、さらに「祖国」のあり方について、今、語りあう。



ヤシーン・ハージュ・サーレハ  
シリア人作家。1961年、ラッカ生まれ。1980年、アレppo大学医学部在学中に反体制派民主化組織に所属していたため当局に拘束され、1996年まで収監される。2000年代に汎アラブ紙上でシリアやアラブの政治・社会・文化に関する論考を発表、2011

年以降はシリア革命に参画した代表的知識人として世界的に注目され、ガーディアンやルモンドなど欧米紙に論説が翻訳掲載されている。革命以後に国内潜伏生活を続けるも2013年、トルコに脱出。2017年以降ドイツに滞在。多数の著書が欧米語に訳され、邦訳『シリア獄中獄外』（みすず書房、2020）もある。

モデレーター：岡崎弘樹（亜細亜大学）

通訳：森晋太郎（アラビア語通訳者）

司会：岡真理（京都大学）

問合せ：projectwatan3@gmail.com



康宗憲（カン・ジョンホン）

1951年生まれ。在日2世。1971年より母国のソウル大学医学部在学。1975年に国家保安法違反の容疑で拘束。77年最高裁で死刑判決が確定。82年無期懲役に減刑。88年に仮釈放。89年日本に帰還し、同年韓国問題研究所を設立。大阪大学大学院で国際政治を

学んだ後、立命館大学、大阪樟蔭女子大学、同志社大学などで日本国憲法九条を中心に平和学を担当してきた。市民講義などでの講演も多い。著書に『死刑台から教壇へー私が体験した韓国現代史ー』（角川学芸出版、2010）ほか。

《プログラム》

15:00 開演 主催者趣旨説明  
映画『記憶への旅』上映  
16:00 対談 サーレハ氏×康宗憲氏  
Q&Aセッション  
18:00 終了

